

平成23年度 各務原市社会福祉協議会 事業報告

私たちを取り巻く社会環境は、少子高齢化や社会保障に関する負担の見直しなど厳しくなっていますが、東日本大震災から「絆」や「つながり」への意識が再確認された年度でもありました。

地域福祉を推進する団体である本会においては、地域福祉活動計画の「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」を基本構想に各種団体と連携を図りながら、地域福祉推進の担い手である支部社協を中心に、お互いの顔が見える身近な事業をとおして人々がつながり、支えあえる仕組みづくりを進めました。

重点事業

- 支部社協を中心にした地域福祉活動の推進
- 近隣ケアグループ活動の周知と研修会の開催
- ボランティアハウスの新規開設に向けての支援促進
- 福祉の人材発掘を目的とするサポーター塾の開催
- 地域資源を活用した社会福祉協議会らしい介護保険事業の提供

地域福祉活動の中核を担う支部社協事業においては、各種団体と連携を図りながらアンケート調査の実施や地域の課題について考える福祉座談会などを開催しました。

近隣ケアグループの運営支援においては、隣近所での声かけと見守り活動の重要性を広める研修会の開催や支部社協事業に「近隣ケアグループ研修会」を新たなメニュー事業として位置づけ、支えあいマップづくりなどを通じて地域で連携しながら互いに支えあう体制づくりを進めました。

また、歩いていける範囲で気軽に集まれる拠点を作るボランティアハウス事業では、地域の皆さんの協力を得て、はじめて民家改築の助成金を利用した1件を含み9カ所のハウスを立ち上げることができました。子育て中の親子を対象にした親子サロンに対しても新たに活動助成を行い、側面支援を行いました。

3年目を迎えた支えあいサポーター塾では、3期通算105名の福祉への理解者を地域に輩出することができ、修了生へのフォローアップ研修やボランティアニーズ情報を提供するなど継続した福祉の人づくりを進めました。

ボランティアセンター事業としては、点訳ボランティア養成講座をはじめとする人材育成や被災地への災害ボランティア隊の派遣や義援金の受付、ボランティア登録等を積極的に行いました。

介護保険事業においては、在宅生活を支えるために個々の状態に応じた適切なサービスを提供することができ、高い実績を得ることができました。地域包括支援センター事業では、つながり声かけ安心マップの協力者へステッカーを配布し、認知症高齢者への地域で見守るネットワークづくりを行いました。

そのほか、失業率の改善が見られるものの非正規雇用化が進むなど、失業などで一時的に経済的な支援が必要な世帯への生活福祉資金貸付や生活相談まできめ細かな対応・支援を行いました。

1. 法人運営事業

●理事会・評議員会の開催＜5月24日、10月5日、3月27日＞

●会員の増強、自主財源の確保

一般・特別会員				賛助・団体会員		合計
年度	会員数	加入率	会費額	法人数 団体数	会費額	
23	36,627世帯	80.4%	18,608,266円	845法人 10団体	3,440,500円 85,000円	22,133,766円

●寄付金

年度	件数	寄付金額
23	63件	5,465,046円

物品寄付	19件
金銭換算	5,000円

2. 企画広報事業

(1) 大会事業の開催と市民参加の促進

第45回社会福祉大会の開催

＜11月22日 福祉関係者・市民1,067人参加 各務原市民会館＞

第一部：式典 福祉関係功労者の表彰

第二部：講演 講師：ダニエル・カールさん

演題：「人にやさしい人づくり」

(2) 普及啓発活動の推進

社協ピンバッチ・ストラップの作成と配布

社協キャラクター「サポート君」をイメージしたピンバッチとストラップを販売・配布し、社会福祉協議会活動のPRを行いました。

3. 地域福祉活動事業

(1) 支部社協活動の充実・強化

●社協支部長・福祉推進員合同会議の開催＜4月27日、2月10日＞

●自治会連合会長・社協支部長合同会議の開催＜7月15日＞

●支部長会の開催

<6月8日京都府上京区 春日住民福祉協議会を視察>

●岐阜県社会福祉大会への参加

<10月31日 支部より29名参加 長良川国際会議場>

●支部社協活動財源の交付

・支部交付金 6,486,000円

・メニュー事業助成金 11,031,508円(歳末援護費含)

●メニュー事業の推進

メニュー名 支部名	①近隣ケアグループ研修	②ボランティアハウス	③福祉座談会	④支部アンケート調査	⑤機関紙の発行	⑥配食サービス	⑦料理で交流事業	⑧福祉の人づくり育成事業	⑨地域子育て支援・交流	⑩高齢者ふれあい交流	⑪歳末たすけあい特別事業
那加一	1	4	1		1			1		1	1
那加二東部	1	9			2				1	1	1
雄飛地区	1	2	1		2				2	1	1
那加三	2	8		1	2					1	1
尾崎		1	2		2			5			1
稲羽西	1	5		1	2			1	1		1
稲羽東	2	2		1	1				2	1	1
川島	1	3			1	1			1	1	1
鵜沼第一	1	4		1	2				1	1	1
鵜沼第二	2	4		4	2			3		1	1
陵南	1	3	1		2				1	1	1
鵜沼第三		2	2		2	7		2			1
緑苑	1	4			2			1	2	1	1
各務	2	2	8	24	2			3	2		1
八木山	1	2	4		2				2	1	1
蘇原北部	1	9	1		2			1	2	1	1
蘇原南部	1	8	1	2	2				1	1	1
合 計	19	72	21	34	31	8	0	17	18	13	17

(2) ボランティアハウスの普及推進

地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある人たちが閉じこもりにならないよう気軽に集まることのできる拠点であるボランティアハウスを4種類揃え、立ち上げの相談、調整等の支援に努めました。また、開設から10年を経過したハウスへの備品更新助成をするなど継続的な支援をしました。

A 型（毎週型）	B 型（毎月型）	C 型（民家開放常設型）	D 型（立ち上げ支援型）
5	6 7	0	0

（開設数 7 2 か所・うち 新規 9 カ所）

- レクリエーション用品等の貸出
- 一芸等ボランティアの募集と派遣調整

（３）親子サロンへの活動支援

市内 6 ヶ所で開催されている「親子サロン」へ継続的な活動が行われるように助成を開始しました。

（４）在宅障がい者いきいき事業

- 障がい者ヨガ教室の開催

気軽にスポーツを楽しんでもらうためのヨガ教室を開催しました。

< 10 月 6 日・13 日・20 日・27 日・11 月 10 日・17 日
延べ 6 回 25 名参加 >

（５）ファミリーサポートセンター事業

主に小学校 3 年生までの子どもを対象に、学校や保育施設までの送迎や一時預かりなど保護者にかわってサポート会員が行いました。

・登録 276 名

（利用会員 210 名、サポート会員 57 名、利用会員兼サポート会員 9 名）

・コーディネート実績 545 件

・会員交流会の開催 < 3 月 9 日 47 名参加 >

（６）高齢者健康増進事業

- 口腔機能向上・栄養改善講座の開催

各務原歯科医師会、県歯科衛生士会、県栄養士会の協力を得て、口腔ケアの必要性、低栄養にならない食事の摂り方などについての講座を開催しました。

< 9 月 29 日から 12 月 1 日延べ 8 回・一般高齢者と二次予防高齢者 11 名参加 >

（７）支えあいサポーター養成事業

- 支えあいサポーター塾

臨床心理士による自己発見や対人コミュニケーション術、各務原市の現状を学ぶ講義と特別養護老人ホームなどでの施設実習を組み入れたカリキュラムによる講座を開催し、新たな人材の発掘や育成を行いました。

< 9 月 14 日、9 月 28 日、10 月 24 日、11 月 14 日、12 月 16 日、
1 月 25 日、及び施設実習（10～11 月） 延べ 7 日 27 名修了 >

- 修了生へのフォローアップ

修了生を対象に認知症に関する基礎理解や地域社会においての支援の在り方に

ついて理解を促す機会の提供に努めました。

講師：日本福祉大学助教 来島 修志さん

演題：「回想法と認知症の理解～認知症の方を地域で支える～」

<6月21日 約50名参加>

(8)近隣ケアグループ活動の支援

近隣ケアグループ運営支援では活動費の助成を継続しながら、第1回市民福祉講座としての全体研修会や新たに支部社協を単位とした研修会の開催など、声かけと見守り体制の仕組みづくりを推進しました。

(第1回市民福祉講座)

講師：高室 成幸さん (ケアタウン総合研究所代表)

演題：「人のつながり 地域のつながり と見守り活動
～「無縁社会」と「孤族」の時代～」

<5月29日全体研修会、約800名参加>

・近隣ケアグループ登録数 292グループ 活動員数2,042人

(9)市民福祉講座

●第2回市民福祉講座－ボランティアハウスのつどい－(支えあいサポーター塾と共催)

近隣ケアグループ活動の理解を深め、今後の参考にしようするための事例紹介やいつまでも元気に輝けるコツを学ぶ講演会を開催しました。

・事例紹介 蘇原東島町近隣ケアグループ「すまいる」

・記念講演 講師：タレント・漫才師 辻 イト子さん

演題：「いくつになっても輝こう！～浪速の漫才師のチャレンジ人生」

<10月24日 約450名参加>

●第3回市民福祉講座(支えあいサポーター塾と共催)

ボランティアハウス関係者が集まり、情報の共有と相互の活動について理解を深めるとともに、日頃の活動の疲れを少しでも癒し、今後の活動の参考と活力を養ってもらいました。

・市内障がい者福祉施設による発表とボランティアハウス「松が丘いきいきハウス」の活動報告

・記念講演 講師：犬山寂光院 山主 松平實胤さん

演題：「日本人の生きる力」

<12月16日 約450名参加>

(10)在宅生活・地域福祉活動の支援

車いすやレクリエーション物品を貸出しました。

・車いす貸出件数 152件 ・レクリエーション物品等貸出件数 32件

(11) 関係機関との連携・協力

自治会連合会、民生委員児童委員協議会をはじめとする関係機関と連携・協力を図りました。

4. ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティアの育成・支援活動

●ボランティア養成講座の開催

養成講座名	期 間	受講者	修了者
手話奉仕員養成講座・入門編	8月12日～12月16日 毎週木曜日18回	38名	23名
手話奉仕員養成講座・基礎編	7月14日～12月22日 毎週金曜日23回	10名	9名
要約筆記奉仕員養成講座（基礎）	9月 3日～12月17日 毎週土曜日16回	10名	8名
要約筆記奉仕員養成講座（応用）	1月14日～ 3月24日 毎週土曜日10回	6名	5名
音訳ボランティア養成講座	4月12日～ 7月26日 毎週火曜日15回	11名	10名
点訳ボランティア養成講座	04月25日～09月26日 毎週月曜日18回	10名	9名

●東日本大震災被災地へ災害ボランティアをバスで派遣

岩手県上閉伊郡大槌町	7月 8日～ 7月11日	参加者31名
------------	--------------	--------

●ボランティア登録

- ・団体登録 85団体 2,606名（うち23年度新規登録2団体）
- ・個人登録 100名（うち23年度新規登録34名）
- ・ボランティア情報配信登録 30名
- ・災害ボランティア登録 118名

●収集ボランティアサロン

古切手や使用済みテレホンカードなどを収集・整理する収集ボランティアサロンを開催しました。

＜年間12回開催 延べ84名参加＞

●ボランティア活動保険の加入

ボランティア中の事故やけがに備えるための保険に加入し、怪我等の対応を行いました。

5. 福祉移送事業

(1) 福祉有償運送事業

国土交通省陸運局許可事業で、公共交通機関の利用が困難な障がい者、要介護高齢

者等の外出支援のため、福祉車両による移送サービスを行いました。

- ・利用者登録 68名
- ・運転者登録 15名
- ・車両台数 4台（小型車3、特定大型車1台）
- ・利用実績 利用件数 1,487件 走行距離 6,592km
- ・利用料収入 893,060円
- ・運転者交流会の開催 <3月16日 6名参加>

6. 共同募金配分事業

（1）福祉教育の推進

次代を担う子供たちが、様々な体験活動を通じて福祉への関心を持ち、理解を深めることができるように福祉推進校に指定するとともに、学校からの要請に応え福祉体験講座の講師やボランティアを派遣しました。

●福祉推進校の指定

福祉推進校……小学校17校・中学校8校

各務原養護学校・岐阜各務野高校 計27校

（2）大会事業の開催と市民参加の促進

●各務原市福祉フェスティバル2011の運営協力・支援

<9月11日 各務原市民会館・中央ライフデザインセンター>

（3）母子父子福祉事業への支援

●母子家庭等中学校卒業記念品贈呈事業<124名>

●母子家庭等児童新入学お祝い会事業<68名>

●母子家庭等ふれあい旅行事業助成<207名>

（4）お達者でクッキングの開催

食生活改善協議会のボランティアの協力により一人暮らし高齢者や高齢者夫婦を対象に年2回開催しました。

<6月24日 6名参加、11月15日 19名参加>

（5）社協かかみがはらの発行やウェブサイトの運営

社会福祉協議会の事業や講座の案内、ボランティア募集など福祉の情報提供を行いました。<年4回発行5月15日号、7月15日号、10月15日号、2月1日号>

また、ウェブサイトを経営し、事業の紹介やボランティア募集等の情報発信に努めました。

（6）共同募金運動への協力

●共同募金運動（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）の展開及びPR

年度	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金	募金額合計	歳末たすけあい配分実績
23	19,138,868円	2,013,218円	21,152,086円	2,013,218円

●歳末たすけあい募金配分事業（配分実績の内訳）

配分先	対象者数	配分金額
障がい者通所施設	13施設 406名	340,189円
歳末たすけあい特別事業	17支部 2,062名	1,673,029円
合計	2,468名	2,013,218円

7. 日常生活自立支援事業

（1）岐阜地区福祉サービス利用支援センター（日常生活自立支援事業）

判断能力が低下し日常生活に不安のある人が、住み慣れた地域で安心した生活ができるように、「福祉サービス利用援助」「日常的金銭管理」「書類等預かり」のサービスを契約に基づき行いました。

●基幹的社協として各務原市・羽島市・笠松町・岐南町（2市2町）を管轄しました。

- ・生活支援員11名
- ・継続契約件数20件（各務原市12件 笠松町0件 岐南町6件 羽島市2件）
- ・23年度新規契約件数9件（各務原市7件、岐南町1件、羽島市1件）
- ・生活支援員研修会の開催＜9月15日15名参加、12月23日17名参加＞
- ・タオルの作成・配布（共同募金配分）

民生委員児童委員、管轄内の社協、市内の地域包括支援センターや施設、病院等に配布しPRに活用しました。

8. 生活福祉資金等貸付事業

（1）生活福祉資金貸付・償還業務の受託運営

低所得者世帯や離職者など経済的支援を必要とする世帯に自立を促し、安定した生活を営むため生活支援費や福祉資金などの資金を貸し付け、必要な助言・指導をしました。

・平成23年度新規貸付件数＜55件＞

資金の種類	新規貸付件数
総合支援資金	15件
緊急小口資金	29件
福祉費	8件
臨時特例つなぎ資金	2件
要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金	1件

- ・貸付に関する相談＜延べ524件＞

- ・償還終了件数<27件>

9. 高額療養費貸付事業

(1) 高額療養費貸付

- ・貸付件数 374件
- ・貸付患者数 87人

10. 高齢者生きがいセンター川島園事業

(1) 高齢者生きがいセンター川島園デイサービス事業

高齢者の閉じこもり予防と自立支援のため、川島松倉町にある川島園デイサービス事業を受託運営しました。

- ・開設日数<141日>
- ・利用者数<延べ 911人>

11. 地域包括支援センター事業

(1) 地域包括支援センター事業の運営

地域の高齢者が安心して暮らせるように、看護師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが連携して介護予防や総合相談、権利擁護などを重点に下記の事業を行いました。

① 共通の支援基盤の構築

● 地域包括支援センターだよりの発行・配布

<年3回発行 7月1日号、11月1日号、2月15日号>

● 高齢者包括ケア会議の運営

<6月15日、10月12日、2月15日 計3回>

● 地域包括支援センター連絡会<毎月第2水曜日 12回>

● つながり交流会と「高齢者見守り隊ステッカー」の作成、配布

- ・高齢者が安心して暮らせるためのネットワークを築くため、顔の見える関係づくりとしての「つながり交流会」を開催しました。

<5月25日、9月28日、11月30日 2月29日 計4回>

- ・つながり声かけ安心マップの協力者へ「高齢者見守り隊ステッカー」を作成、玄関先や店頭に掲示していただき、見守り体制を推進しました。

<那加第二小、那加第三小、蘇原第二小校区内 290先に掲示>

● 「気づこう地域支援のつ」全体研修会<7月27日 約290名参加>

講師： おくむらクリニック院長 奥村 歩さん

演題： 「認知症高齢者を地域で見守るポイント」

● 支部社協連携・近隣ケア研修

<5月24日、29日、6月20日、24日、7月3日、14日>

● 家族介護者教室：①プロが教える^秘介護術<4月21日、22日>

②自宅でできるリハビリ<10月18日、19日>

●生涯学習まちづくり出前講座＜１２８件＞

(１) 認知予防に関すること	２０件
(２) 転倒予防に関すること	３７件
(３) 口腔ケアに関すること	１０件
(４) 健康管理・栄養に関すること	３件
(５) 地域包括支援センターの説明・その他	５４件
(６) 認知症サポーター養成研修	４件

●ボランティアハウス、シニアクラブ、支部社協での健康指導＜１３４回＞

②総合相談支援・権利擁護

●高齢者の実態把握＜７３件＞

●総合相談支援＜５７３件＞

- ・受付別内訳（電話２０２件、来所１４１件、訪問２００件、その他３０件）
- ・内容別件数（重複あり）

(１) 介護保険制度の利用	２４０件
(２) 福祉サービスの利用	１２１件
(３) インフォーマルサービスの利用	２９件
(４) 医療・保健サービスの利用	４３件
(５) 住宅改修に関する相談	２９件
(６) 福祉用具に関する相談	３８件
(７) 介護方法に関する相談	９件
(８) 虐待に関する相談	８件
(９) 権利擁護に関する相談	２件
(１０) 健康体操や支援センターのＰＲなど	１０５件

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務＜２５２件＞

(１) 支援困難事例等への助言対応	５１件
(２) サービス担当者会議等への協力	３７件
(３) ケアマネジャー資質向上のための研修	１２件
(４) 介護支援専門員に対する情報支援等	８３件
(５) 主治医との連携	３６件
(６) 地域ケア会議（生活圏域）	３３件

④介護予防ケアマネジメント

- 介護予防プランの作成件数 ２，５７５件
- 介護予防事業及び在宅介護支援事業

(1)	転倒骨折予防事業	37件
(2)	アクティビティ・認知症予防介護教室	20件
(3)	住宅改修プラン作成	13件
(4)	食の自立支援事業アセスメント	73件
(5)	近隣ケアグループ研修	5件
(6)	介護予防プラン作成(特定高齢者及び暫定プラン)	87件
(7)	地域包括ネットワーク事業(つながり交流会)	5件

12. 居宅介護支援事業

要介護認定の高齢者等が安心して在宅で生活できるよう、本人や家族と相談して適切な居宅介護サービス計画を作成しました。

(1) ケアプラン作成件数 1,910件

介護度	介護度別件数	介護度別比率	月平均件数
要介護1	576	30.0%	48
要介護2	708	37.0%	59
要介護3	394	21.0%	33
要介護4	167	8.6%	14
要介護5	65	3.4%	5
計	1,910	100.0%	159

(2) 介護認定調査 369件

13. ホームヘルプ事業

要介護高齢者や障がい児者の在宅生活を支援するホームヘルパーやガイドヘルパーの派遣を行いました。また、制度外サービスとしてまごころサービスを独自に展開しました。

(1) 要介護認定者へのサービス提供実績

- ・利用者数<延べ833名> ・月平均利用者数<69名>
- ・サービス形態別の実績

内 訳	回 数	延べ時間
身体介護	3,013	2,312
身体生活	4,597	5,938
生活援助	3,768	4,356
合 計	11,378	12,606

(2) 要支援認定者へのサービス提供実績

- ・利用者数＜延べ681名＞ ・月平均利用者数＜56名＞

内 訳	利用者数	利用頻度
予防Ⅰ	492	週1回程度
予防Ⅱ	130	週2回程度
予防Ⅲ	72	週2回を超えるもの
合 計	694	

(3) 障がい児者へのサービス提供実績

- ・利用者数＜延べ591名＞ ・月平均利用者数＜49名＞

内 訳	回数	延べ時間
身体介護	1,525	1,218
家事援助	2,543	2,305
通院介助1（身介あり）	199	245
通院介助2（身介なし）	12	40.5
移動支援（身介あり）	352	609
移動支援（身介なし）	430	1,438.5

(4) 高齢者生活援助活動員派遣事業のサービス提供実績

- ・利用者数＜延べ288名＞ ・月平均利用者数＜24名＞
・利用時間＜延べ365時間＞

(5) まごころサービス提供実績

介護保険では行うことができない制度外サービスとして提供しました。

- ・利用者数＜延べ265名＞

外出支援	54名	通院支援	86名	留守番	4名
ごみ捨て	11名	見守り	96名	薬とり	11名
大掃除	2名	草取り	1名		

14. 訪問入浴介護事業

自宅の浴槽を使つての入浴が困難な要介護高齢者や障がいのある人等を対象に特殊浴槽を用いた居宅での入浴サービスを提供しました。

(1) 介護保険の訪問入浴実績

- ・利用者数＜延べ104名＞ ・利用回数＜延べ549回＞
うち、部分浴実績2回

(2) 障害者自立支援法による実績

- ・利用者数＜延べ60名＞ ・利用回数＜延べ408回＞

15. 老人デイサービス事業

須衛稲田にある各務原市福祉の里内のデイサービスセンターで、要介護認定者や障がいのある人等を対象に、健康チェック、入浴、食事、レクリエーションなどのサービスを提供しました。

(1) 介護度別利用実績（併設通所型）

- ・実施日数＜309日＞
- ・1日平均利用者数＜17.5名＞

介護度	3～4時間	4～6時間	6～8時間	合 計
要介護1	11回	3回	1,586回	1,600回
要介護2	11回	1回	1,437回	1,449回
要介護3	6回	1回	977回	984回
要介護4	4回	2回	325回	331回
要介護5	0回	4回	189回	193回
合 計	32回	11回	4,514回	4,557回

予防通所介護1	408回
予防通所介護2	617回
合 計	1,025回

(2) 身体障がい者在宅福祉サービスによる実績

- ・利用者数＜1名 11回＞

(3) 秋祭の開催

日頃の感謝の意味を込めて、利用者のご家族を招待して秋祭を開催しました。地域の民生委員児童委員やケアマネジャーにもご参加いただき、一緒になって和太鼓の演奏や綿あめ作りなどを楽しみました。

＜10月22日（土） 63名参加＞